

里山コモンズクラブ通信 2016 秋・冬号

みなみやま

Satoyama Commons Club News MINAMIYAMA

NPO
南山の
自然を
守り育てる会

里山コモンズクラブ
通信「みなみやま」は
NPO 法人南山の自然
を守り育てる会の活
動案内です。

<http://ina-mina.com/>

●お問い合わせ先

発行・責任者: 梁川貴司、編集・責任者: 小部正人

「南山ウッドデッキペンキ塗りと観察会・レポート」



晴れに恵まれた11月3日文化の日。南山・奥畑公園のウッドデッキで、久しぶりのイベントが行われた。参加者は子ども7人を含め17人と、スタッフ10名だった。

この日は、溜まった緑のコケ?の汚れを落としてペンキの塗り直し作業をする班と、奥畑の動植物観察&「里山コモンズ住宅地視察」をする班に分かれて、それぞれ南山を楽しんだ。

自然観察の班は、ウッドデッキから南側に伸びる道を歩きながら植物などを観察。シロヨメナ、コウヤボウキなど秋の花、またシラカシやクヌギなどの団栗なども落ちていた。落葉樹と常緑樹が混生する雑木林で、参加者は里山の環境が実感できたと思う。

惜しむらくは、お手洗いをお借りする妙法寺に寄ったり、時間を掛けすぎて「里山コモンズ住宅」まで見られずに終わったこと。参加の小学生が総合授業で研究したこともあるという「里山コモンズ住宅」については、折角のPRのチャンスだったが、残念ながら次の機会となった。

またペンキ塗り作業については、大人/子供が一体となりローラー型ペンキ塗りで、効率よくペンキが塗れたことから、当初、全面塗装は無理かと考えていたが、時間内ですべての塗装を終えることが出来ました。特に子供達はペンキ塗りが楽しくてしょうがないといった風に夢中で作業に没頭してくれました。

お昼にトン汁鍋を皆で頂き、有志のトランペット演奏を鑑賞。やや風は強かったが、地平線の見える眺めのいいデッキでみんな満足してくれたと思う。帰るころには、はるか入間基地にアクロバット飛行の雲も見えていた。



丁寧な解説で奥畑の自然を観察



親子で一緒にウッドデッキのペンキ塗り



自然の中でのトランペット演奏

長い間使われず「宝の持ち腐れ」だった展望台のウッドデッキだったが、お陰様ですっかりと蘇り、今後はしっかり活用してゆきたいものだと思えた。(桜井、梁川)



展望台からの素晴らしい眺望

雑記帳

私達「南山を守り育てる会」では南山に生息しているトウキョウサンショウウオの保護活動をしています。トウキョウサンショウウオは環境庁の絶滅危惧種に指定されています。サンショウウオと名のつくものは日本全国どこでも保護されているものだと思っていました。

ところが福島県の猪苗代湖に近い水生博物館に行った時のことです。なんと「ハコネサンショウウオ」の燻製が展示されていたのです。サンショウウオには滋養強壮効果があるとされ、むかしは漢方薬の原料にされていたそうです。福島県南会津郡にある松枝岐村ではハコネサンショウウオ漁が行われており燻製、唐揚げで食されているということ。ところ変わればサンショウウオの運命も大きく変わるものです。(木場)



ハコネサンショウウオ



ハコネサンショウウオの燻製

新会員の 仲間募集

里山保全活動やオオタカ、サンショウウオの希少種調査など、
会員として一緒に活動しませんか？

場所：稲城市城山体験学習館 学習室 毎月第1日曜日 13時から運営会
入会申込先：NPO南山の自然を守り育てる会
事務局：梁川(やながわ)携帯090-6658-7611
メールアドレス minamiyama@gmail.plala.or.jp

会報記事 提供のお願い

普段、何かと忙しくて会活動にあまり参画できない！！ でも少しは会に貢献したい！！ そんな会員の方はおられませんか？ 私たちの会報を皆さんの力でもっと充実させませんか？ 何でも結構ですので、記事の提供をお待ちしています^^ 広報担当 小部